

保護者による学校評価集計 (R5後期)

126 / 130 = 96.9%

	評価の観点	A	B	C	D	E	計	(A+B)/計		R5前期 (A+B)/計
1	学校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。	56	66	2	0	1	125	98%		97%
2	学校は、読み書き計算など基礎基本の定着に取り組んでいる。	54	67	0	0	5	126	96%		96%
3	子どもたちは、学習に意欲的に取り組んでいる。	35	82	4	0	5	126	93%		95%
4	学校は学力の向上に努めている。	48	73	1	0	4	126	96%		95%
5	学校は、家庭で勉強する習慣が身につくよう指導している。	35	80	1	0	9	125	92%		94%
6	学校は、不審者対応や交通安全指導など安全管理への対応をとっている。	54	68	1	1	2	126	97%	↑	93%
7	学校は子どもの体力向上に取り組んでいる。	45	76	2	0	3	126	96%		97%
8	学校は、いじめなどの問題に適切に指導、対応している。	52	66	1	0	7	126	94%		93%
9	学校は、思いやりや豊かな心を育む活動や教育を行っている。	49	72	0	0	5	126	96%	↑	92%
10	学校は、本をたくさん読むように読書指導を行っている。	59	64	0	0	3	126	98%		96%
11	学校は子どもたちが、正しい姿勢しっかりした学習態度で授業を受けるよう指導をしている。	53	70	0	0	3	126	98%	↑	94%
12	学校は、家庭と連携し、規則正しい生活をするように取り組んでいる。	52	72	0	0	2	126	98%	↑	94%
13	学校は、あいさつのできる子になるように取り組んでいる。	56	64	2	0	4	126	95%		94%
14	学校は、食育や歯磨きなど健康について具体的な指導を行っている。 (新型コロナ対策を含む)	46	74	0	0	6	126	95%		96%
15	学校は、地域の自然、人材、文化などを取り入れた活動を行っている。	51	70	1	0	4	126	96%		94%
16	学校と保護者・地域の協力・連携が行われている。	50	72	1	0	3	126	97%		96%
①	保護者として、子どもが規則正しい生活ができるように配慮している。	33	73	19	0	1	126	84%	↓	87%
②	保護者として、子どもと話をしたり、一緒に過ごしたりする時間をなるべく多く取っている。	37	81	7	0	1	126	94%	↑	90%
③	保護者として、PTA活動、授業参観日にできるだけ出席するようにしている。	64	51	8	1	2	126	91%		90%
④	家庭でも、家族同士であいさつをしっかりしている。	66	57	3	0	0	126	98%	↑	94%

※合計数に差があるのは、記入漏れがあったため。 R5前期と比較し

・ 3P上昇 ↑
・ 3P下降 ↓

分析および今後の取り組み

・ 令和5年度前期と比較し、3ポイント以上上昇したのは6個項目、下降したのは1項目であった。家庭でのかかわりに関する項目で上下したものが多く、令和6年能登半島地震の影響によるものが大きいと考えられる。

・ 3ポイント以上の変化を見れば上昇したものが多く、評価内容を詳しく見ると、前期と比べてA評価の人数が10人以上減っている項目が10項目あった。また前期にはA評価の方がB評価より多い項目が10項目あったが、後期では1つもない。このことから、ほとんどの保護者は学校での教育活動に対して肯定的に捉えているものの、十分満足と言えるほど高く評価しているわけではないと考えられる。

・ 前期はE評価が多かったため肯定的評価が下がってしまっていたが、後期はE評価が減った。学校からの発信が保護者に伝わった結果だと思われる。